

金融支援

経営支援

借換保証の推進
承諾実績: 3.6兆円
(平成24年度 速報値)

【参考】H24補正(2/27成立): 500億円
事業規模: 5兆円(予備費で措置された951億円、
事業規模2.9兆円を含む)

経営改善・資金繰り相談窓口
(200支店: 3月8日設置)

相談実績: 583件
(平成25年3月8日~4月26日)

中小企業支援ネットワーク
(事務局: 保証協会ほか)

全都道府県において構築済み
(平成24年12月)

経営サポート会議
(事務局: 保証協会ほか)

45都道府県にて構築済み
(平成25年4月1日時点)
※2県は構築に向け準備中
24年度の相談等実績は約1,000件

経営力強化保証の推進
(平成24年10月1日取扱開始)

承諾実績: 177件、50億円
(平成25年3月末までの累計 速報値)

うち経営力強化保証を
活用した借換保証
承諾実績: 88件、34億円

中小企業
・
小規模事業者

その他の経営支援に係る取り組み

- ・経営相談体制の整備
⇒経営支援部署の拡充
協会内の有資格者(中小企業診断士等)の活用
- ・説明会、パンフレットの配布、関係機関との勉強会開催
- ・全国52信用保証協会の情報交換会の開催(H25.4.22)

支援体制の整備

信用保証協会における経営支援等の対応事例

経営改善・資金繰り相談窓口の活用状況

- 業種別では、特に製造業、建設業が多い。
- 相談内容では、「条件変更による返済負担額の軽減」「借換保証を活用した資金繰り円滑化」等の相談が多い。
- 具体的な対応として、「経営力強化保証、借換保証等の保証制度の説明」「取引している複数の金融機関との調整」「経営支援機関と連携した経営改善計画策定支援」「経営サポート会議の開催」等といった事例。

経営改善の取組事例

【中小企業支援ネットワーク・経営サポート会議と再生支援協議会の連携による支援】 ～老舗家具店の事例～

【1. 企業の概要】

- ・事業：家具・雑貨販売、介護事業
- ・業歴：38年（介護事業は4年）
- ・従業員：12人
- ・売上高：6,000万円（7期連続赤字）

【2. 経営課題等】

- ・主力の家具・雑貨販売事業は売上減少、赤字計上
- ・介護事業は黒字計上するも、家具雑貨販売事業の赤字は埋められず
- ・社長の思いは、家具・雑貨販売の立て直し、介護事業の2号店出店

【3. 支援概要】

- ・サポート会議で関係メンバーが集まり、専門家派遣等も活用しながら、改善に向けた協議を重ねた
- ・経営環境や財務内容等から、家具雑貨販売事業の再建は困難であり、抜本的な改善が必要と判断
- ・再生支援協議会にサポート会議参加の要請を行い、再生計画策定に取り組むこととした

【4. 結果】

- ・計画において、家具雑貨販売事業の撤退、介護事業の2号店出店を決定
- ・金融支援内容は、既存借入金のリスキ（金融機関、保証協会）、出店資金貸付（保証協会）